

平成28年6月期（第25期） 第2四半期 決算ハイライト

2016年2月2日
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 参考資料……………	16
	■ 連結 売上高・営業利益推移……………	3	・アクモスグループ事業	
	■ 連結 キャッシュ・フロー推移……………	4	・アクモスグループ一覧	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	5	・連結貸借対照表	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	6	・連結損益計算書	
	■ 営業利益 分析……………	7	・連結キャッシュ・フロー計算書	
	■ 中期経営計画 ……………	8	・単体貸借対照表	
	■ 第25期の取り組み……………	9	・単体損益計算書	
	■ 第25期業績予想……………	15		

(単位：百万円)

	2015年6月期	2016年6月期	増減	
	第2四半期	第2四半期		
売上高	1,466	1,881	415	28.4%
営業利益	△145	48	194	—
経常利益	△142	57	200	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△172	61	234	—

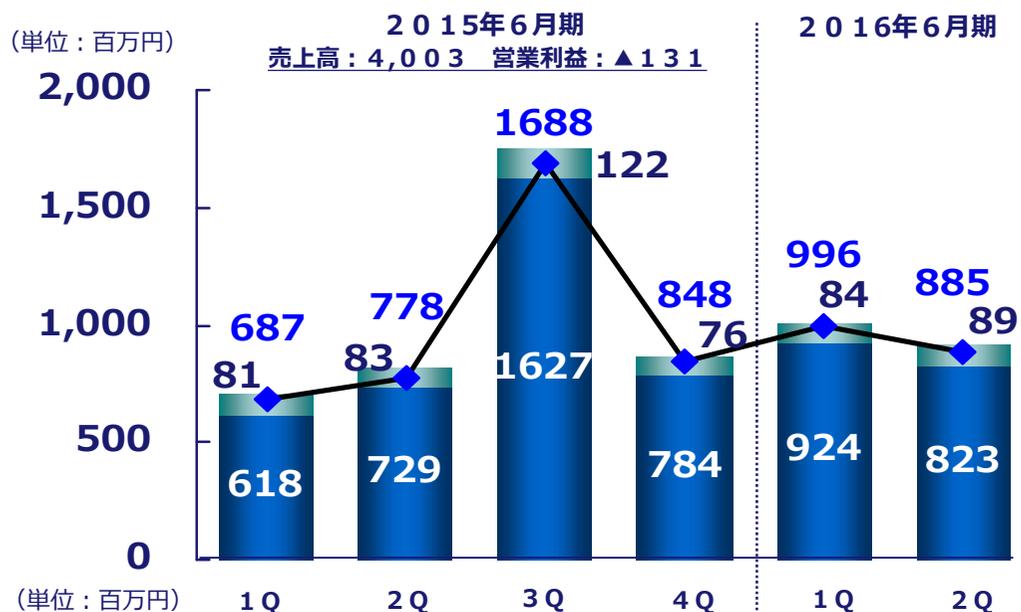
売上高1,881百万円（前期比28.4%増）

- ・ ITソリューション事業、ITサービス事業ともに堅調
- ・ SI・ソフトウェア開発の公共系案件の納品等が寄与
 アクモスにおける公共系のクラウドを活用した情報ネットワーク構築案件の納品、
 消防通信指令システムのライセンス販売2件の寄与により売上が増加

営業利益48百万円（前期比194百万円増）

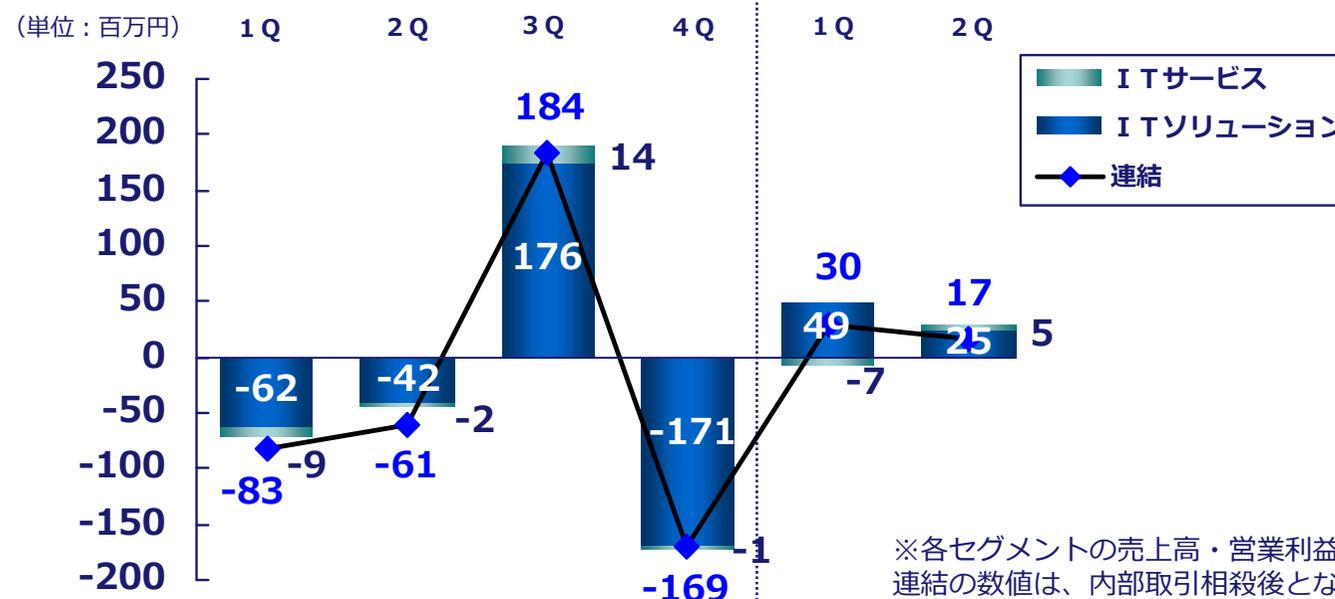
- ・ 売上増にともない増益
- ・ 当期に発生する見込みの費用として前期に製品保証引当金119百万円を計上した
 消防通信指令システムの納品後対応は、追加作業の発生が見込まれるため、
 当第2四半期において製品保証引当金12百万円を追加計上

連結 売上高・営業利益推移



売上高

国内法人顧客の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。

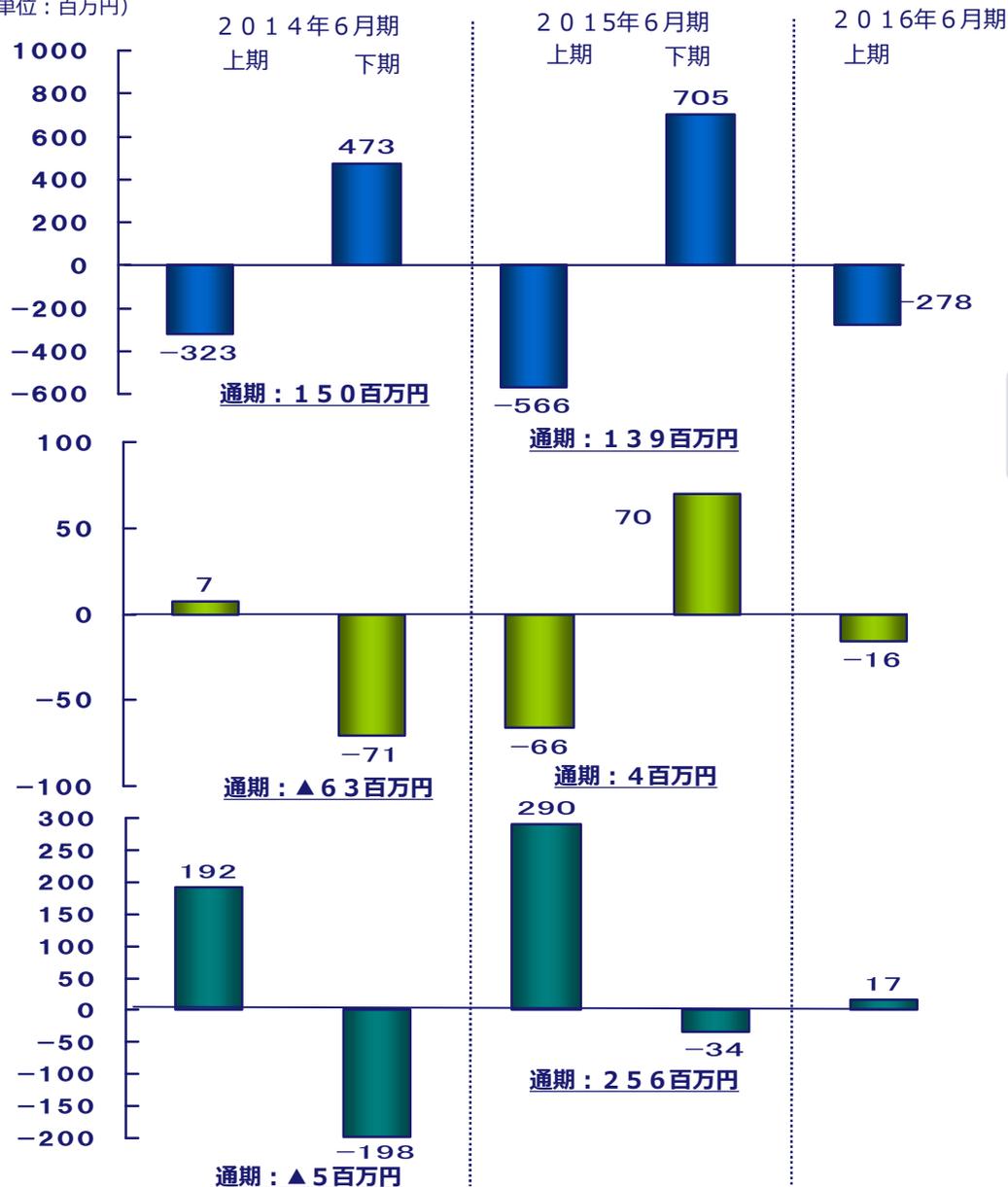


営業利益

※各セグメントの売上高・営業利益には、内部取引分を含んでおります。連結の数値は、内部取引相殺後となっております。

連結 キャッシュ・フロー推移

(単位：百万円)



営業キャッシュ・フロー ▲278百万円

・税金等調整前当期純利益	57百万円
・減価償却費	24百万円
・のれん償却費	29百万円
・製品保証引当金の減少額	87百万円
・棚卸資産の増加額	56百万円
・仕入債務の減少額	84百万円

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。

投資キャッシュ・フロー ▲16百万円

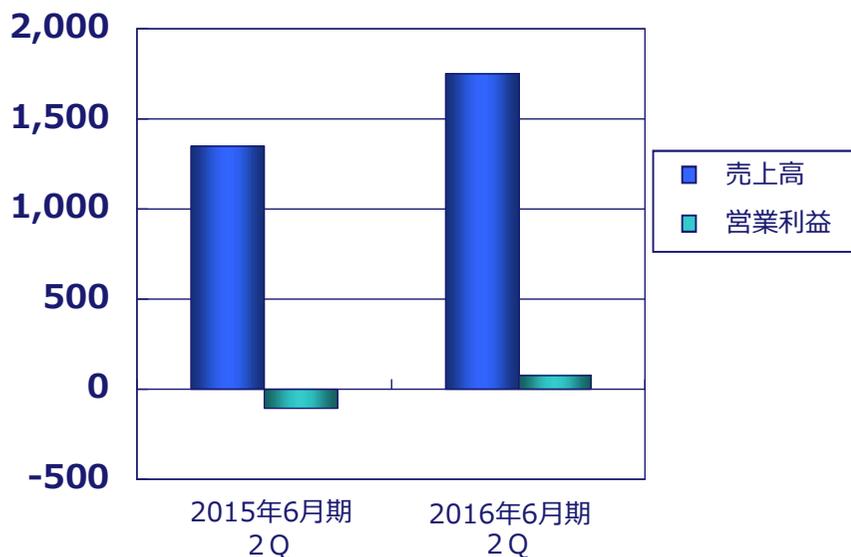
・事業譲渡による収入	8百万円
・有形固定資産の取得による支出	▲27百万円
・無形固定資産の取得による支出	▲16百万円

財務キャッシュ・フロー 17百万円

・短期借入金の純増減額	49百万円
・長期借入金の返済による支出	27百万円

各社ともに売上が堅調で、前期比29.7%の売上増

(単位：百万円)



事業の概況

SI・システム開発

- アクモス株式会社 (製造・公共系)
 - ・公共系のクラウドを活用した情報ネットワーク構築案件を納品し売上増
 - ・消防通信指令システムのライセンス販売2件が売上に寄与
 - ・前期に製品保証引当金を計上した消防通信指令システムの納品後対応は、追加作業発生の見込みにより、製品保証引当金12百万円を追加計上

ACMOSソーシングサービス株式会社 (医療・製造系)

- ・企業向けシステム開発・病院内システム運用が順調
- ・人員が増えたこと(前年比51.2%増)により、新規の医療系運用案件を中心に稼働が増え、売上増

地図情報提供サービス

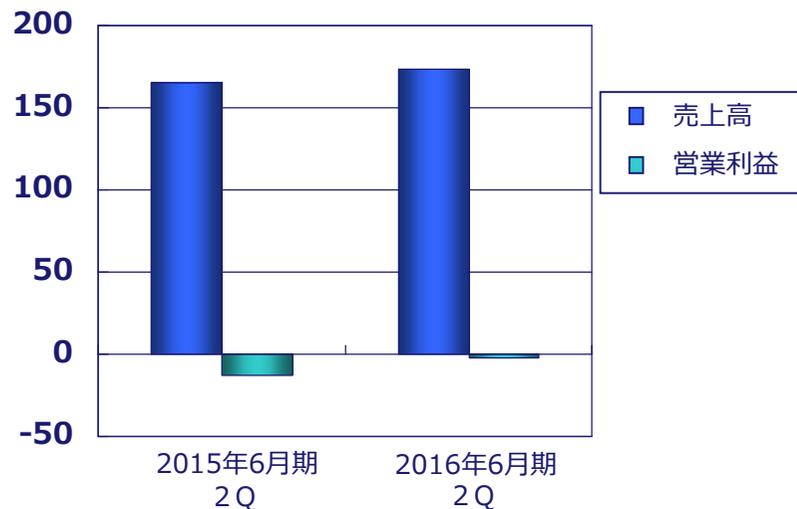
- ASロカス株式会社
 - ・前期に引き続き、国勢調査に伴う統計調査支援システム関連の売上があり、売上増加

(単位：千円)

	2015年6月 第2四半期	2016年6月 第2四半期	増減	
売上高	1,347,765	1,747,500	399,735	29.7%
外部	1,300,925	1,708,373	407,448	31.3%
内部	46,840	39,127	▲7,712	▲16.5%
営業利益	▲104,999	74,864	179,864	—

➤ 前年並みの売上を確保

(単位：百万円)



事業の概況

情報処理サービス

■株式会社ジイズスタッフ

- ・小型案件が多いものの売上は堅調
- ・営業体制を強化し市場拡大が見込まれるEAP(※)関連業務の受注に注力

IT製品のテストニング

■株式会社エクスカル

- ・2015年12月に一部事業を譲渡。現在の業務が完了した段階で事業停止予定。当第2四半期末において連結の範囲から除外。

※EAP(Employee Assistance Program：従業員支援プログラム)

…労働安全衛生法改正により2015年12月より義務化されるストレスチェック等のこと

(単位：千円)

	2015年6月 第2四半期	2016年6月 第2四半期	増減	
売上高	165,139	173,327	8,187	5.0%
外部	165,139	173,327	8,187	5.0%
内部	—	—	—	—
営業利益	▲12,761	▲2,104	10,657	—

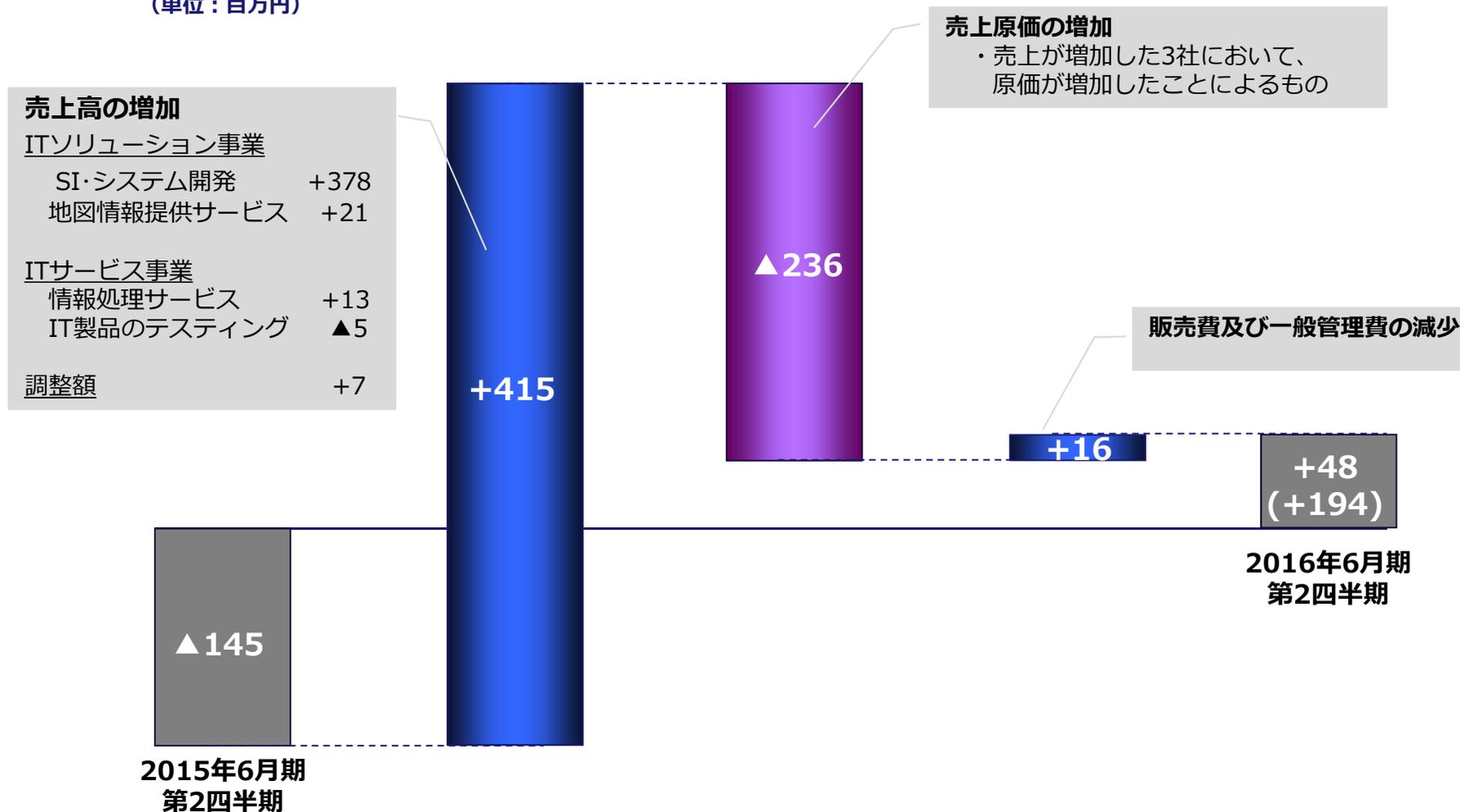
営業利益分析



第25期 第2四半期
決算ハイライト

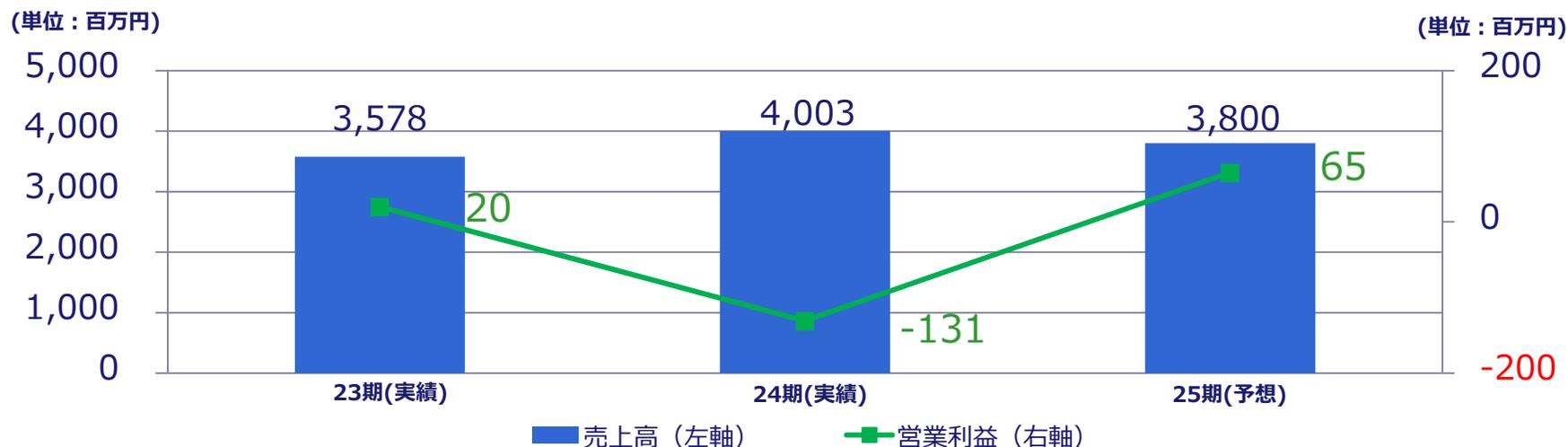
■ 増益要因
■ 減益要因

(単位：百万円)



中期経営計画

アクモスグループでは、第23期からの3年間で“再生から成長、創造”への期間と位置づけ、サービス価値の向上を図り、持続的・創造的イノベーションを可能とする事業基盤を構築するとともに、安定収益の確保を目指してまいりましたが、第24期までの状況を踏まえ、第25期の計画数値の見直しを行いました。



テーマ	基本方針
創造	<ul style="list-style-type: none"> 成長分野の取り込み 既存事業の収益力強化
	<ul style="list-style-type: none"> 迅速な意思決定体制とリスクマネジメント ロードマップによる社員のステップアッププラン

成長分野の取り込み

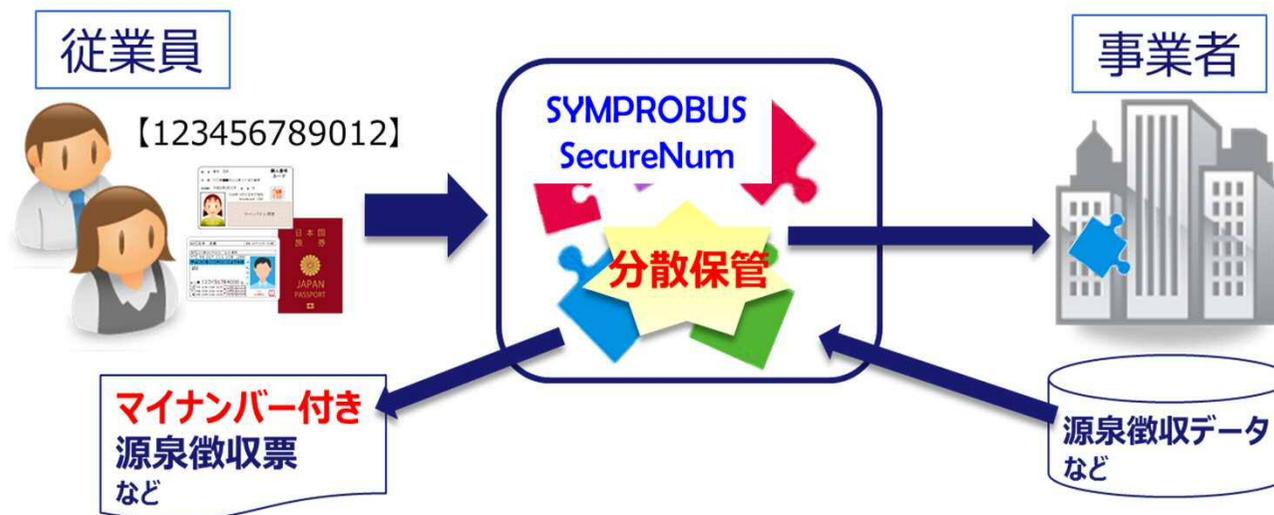
▶ マイナンバー管理サービス「SYMPROBUS SecureNum」の営業推進

「SYMPROBUS SecureNum」 (シンプロバス セキュアナム)

情報漏えい対策としてファイル秘密分散技術を用いた、セキュアなマイナンバー管理サービス。

マイナンバー「取得」に向けた準備から「利用・提供」及び「保管・廃棄」まで、ITを活用して安全に対応します。

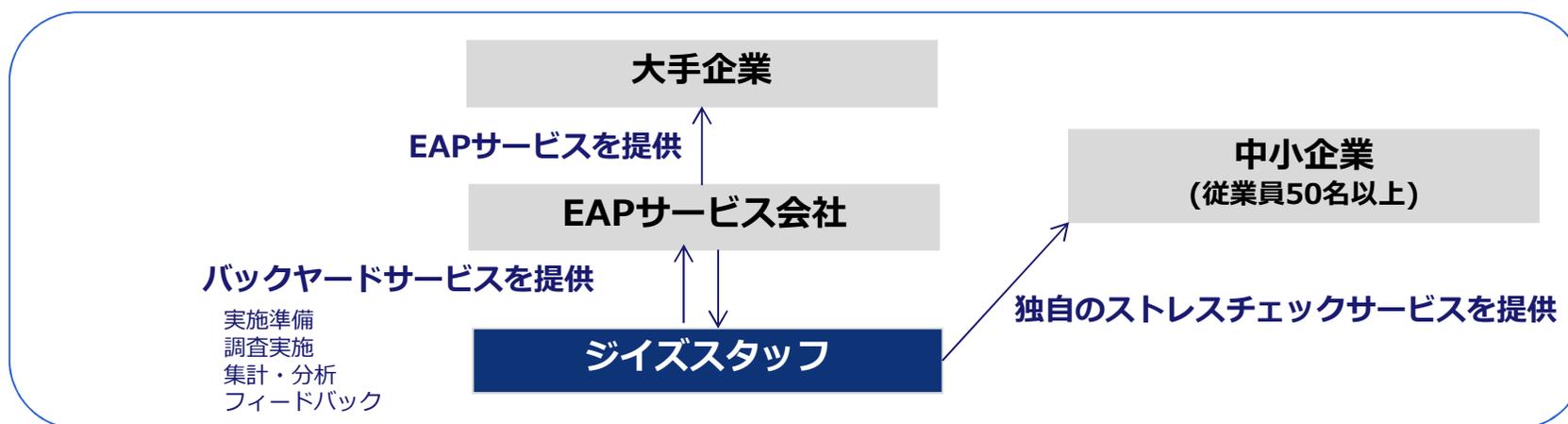
セキュリティを重視している自治体や企業を対象に営業活動を推進しており、2016年3月からはトライアル運用を開始予定です。



成長分野の取り組み

➤ 情報処理サービス事業の株式会社ジイズスタッフ ストレスチェック運用サポートサービス

- ・労働安全衛生法改正に伴い、2015年12月より義務化した「ストレスチェック」
- ・4月以降の新年度から取り組みが本格化する見込み



※EAP : Employee Assistance Program 社員のメンタルをケアし生産性向上を図る、従業員支援プログラムのこと。
労働安全衛生法改正に伴い、2015年12月より従業員50名以上の事業所に対して全従業員へのストレスチェックの実施が義務化された。

EAPサービス会社との連携

- ・大手企業が対象
- ・バックヤードサービスを提供

中小企業向けサービス

- ・中小企業が対象(従業員50名以上)
- ・独自のストレスチェックサービスを提供

主流のWEB形式だけではなく、紙のマークシート形式での提供も可能

今後は、安全なデータ保管、健康診断や属性データとのマッチングなどのカスタマイズサービスを展開予定です。

成長分野の取り組み

➤ 地図情報サービス事業のASロカス株式会社
UAV（無人航空機）を利用した、がけ崩れ危険個所監視システム

- ・近年、局地的な大雨の発生などで「がけ崩れ災害」が増加
- ・市町村および国によって、センサーを使用したがけ崩れ危険個所の監視が行われている

現状の課題

- ・1か所のがけ崩れ危険個所に複数のセンサーを設置する必要があり、設置作業も含めると費用がかかる
- ・がけ崩れ危険個所が複数あり、全てにセンサーを設置できない
- ・作業者が近づくことが困難な、がけ崩れ危険個所がある



UAV（無人航空機）を利用した、がけ崩れ危険個所監視システム

UAVを使用し、がけ崩れ危険個所の上空から定期的に撮影を行い、地表変化・標高変化等を検出して監視を行うシステムです。

助成金を活用して試作開発を行っており、今年度中の開発完了を目指しています。



当第2四半期においては、日本経済新聞(千葉版)で、この取り組みが紹介されました。

また、東京情報大学(千葉市)との交流を進めており、東京情報大学から飛行場所の提供をうけてUAVのテスト飛行を実施しています。

※無人航空機の名称については、助成金申請時に「UAV」を使用しております。

成長分野の取り組み

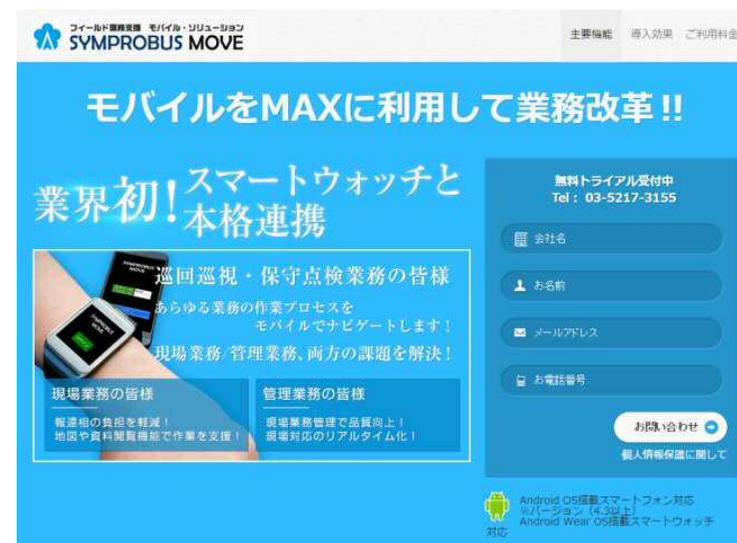
- ▶ スマートデバイスを利用したフィールド業務支援システム
「SYMPROBUS FIELD」(タブレットサービス)「SYPROBUS MOVE」(スマートフォンアプリ)

助成金に採択され、試作開発を進めています。

「SYPROBUS MOVE」

社外の現場で活動する従業員の業務を支援しながら、社内の管理者が現場の業務管理を行うことができるフィールド業務支援ソリューション。スマートウォッチとも連携が可能です。

- ・製品ページでは、機能の説明資料や動画を公開しています。
URL : <https://www.symprobustmove.jp/>



フィールド業務支援 モバイル・ソリューション
SYMPROBUS MOVE

主要機能 導入効果 ご利用料金

モバイルをMAXに利用して業務改革!!

業界初! スマートウォッチと本格連携

無料トライアル受付中
Tel : 03-5217-3155

会社名

お名前

メールアドレス

お電話番号

お問い合わせ

個人情報保護に関して

Android OS搭載スマートフォン対応
Android Wear OS搭載スマートウォッチ対応

成長分野の取り組み

➤ 展示会への出展

『クラウドコンピューティングEXPO2015秋』

2015年10月28日から3日間、東京ビッグサイトで開催された『クラウドコンピューティングEXPO秋』に出展し、**SYMPROBUS**製品の紹介を行いました。

当日は多くの方々にご来場いただき、今後のマーケティングや営業活動に大いに役立てられる良い機会となりました。



出展製品

- ・マイナンバー管理クラウドサービス
「**SYMPROBUS SecureNum**」
- ・フィールド業務支援モバイルサービス
「**SYMPROBUS MOVE**」



既存事業の収益力強化

- **大手通信事業者との協業で手掛けた、クラウドを活用した情報ネットワーク構築の公共案件を納品**

大手通信事業者との協業体制で地方公共団体から受注したクラウドを活用した情報ネットワークの構築案件について、前期から対応を続けてきましたが、納品が完了し、2015年9月1日より運用がスタートしました。

アクモスは、プライベートクラウドの新規構築と、100を超える機関を対象とした組織内ネットワークの設計・構築作業を行いました。

- **消防通信指令システム開発の納品後対応は追加作業が発生するも、6月末には完了予定**

消防通信指令システム開発案件の納品後対応は、第24期に当期発生する費用として製品保証引当金を119百万円計上しておりましたが、追加作業の発生が見込まれることから、当第2四半期において製品保証引当金12百万円を追加計上しました。6月末に完了予定です。

協業によるシステムのパッケージ販売も行っています。



納品先 指令室

第25期 業績予想



第25期 第2四半期
決算ハイライト

連結 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2015年6月期	2016年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	4,003	3,800	▲5.1%
営業利益	▲131	65	—
経常利益	▲128	60	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲298	30	—
1株当たり当期純利益(円)	▲30.79	3.09	—

単体 (単位：百万円 1株当たり情報を除く)	2015年6月期	2016年6月期	
	通期実績	通期予想	
売上高	2,678	2,400	▲10.4%
経常利益	▲162	40	—
当期純利益	▲281	35	—
1株当たり当期純利益(円)	▲29.02	3.61	—

※ 2016年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

<参考資料>

アクモス株式会社

- ・ 消防通信指令システム
- ・ CTI
- ・ GIS
- ・ スマートデバイス

- ・ IT基盤設計・構築
- ・ SI・ソフトウェア開発
- ・ システム運用・保守
- 公共
産業・製造系企業
医療機関など

ACMOSソーシングサービス株式会社

- ・ 病院システム運用開発
- ・ 業務系、基幹系システム開発
- ・ ヘルプデスク

株式会社ジイズスタッフ

- ・ 情報処理サービス
- ・ BPOサービス

ASロカス株式会社

- ・ 業務系アプリケーション開発
- ・ 地図情報提供サービス

株式会社エクスカル

- ・ 規格認証サービス
- ・ 第三者検証サービス

- ◆ 単体ITソリューション群
- ITソリューショングループ企業
- ITサービスグループ企業

アクモスグループ一覽

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3121 FAX : 03-5217-3122 URL : <http://www.acmos.co.jp>
お問合せ先 hp_biz@acmos.co.jp
主要取引先 茨城県、KDDI株式会社、官公庁、株式会社常陽銀行、東日本電信電話株式会社、株式会社日立製作所、富士通株式会社 他



ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3332 FAX : 03-5217-3334 URL : <http://www.acmos-ss.jp>
お問合せ先 info@acmos-ss.jp
主要取引先 日本電気株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、東京医科大学病院 他



株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3131 FAX : 03-5217-3134 URL : <http://www.gstf.jp/>
お問合せ先 inquiry@gstf.jp
主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他



ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円
所在地 〒290-0056 千葉県市原市五井3926-1
TEL : 0436-24-0374 FAX : 0436-24-2116 URL : <http://www.as-locus.jp/>
お問合せ先 sales@as-locus.jp
主要取引先 株式会社昭文社、一般財団法人消防防災総合センター、株式会社NTT東日本-千葉、八王子市他官公庁 他



株式会社エクスカル

設立 1998年3月 資本金 2,600万円
所在地 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-3 DSM新横浜ビル8F
TEL : 045-332-7333 FAX : 045-332-7444 URL : <http://www.xxcal.co.jp/>
お問合せ先 kksales@xxcal.co.jp
主要取引先 パナソニック株式会社、ソニー株式会社、キヤノン株式会社、株式会社ニコン、株式会社ノーリツ、サンデン株式会社 他



連結貸借対照表(要約)



第25期 第2四半期
決算ハイライト

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,539,675	1,183,888	買掛金	207,312	123,115
受取手形及び売掛金	486,443	493,466	長期借入金(1年内) ※1	426,714	462,753
たな卸資産	115,493	171,858	未払金	149,752	125,731
その他	68,201	35,741	未払費用	268,787	135,639
流動資産合計	2,209,814	1,884,954	製品保証引当金	119,587	31,805
有形固定資産	205,411	234,278	その他	124,960	107,243
無形固定資産	118,346	95,755	流動負債合計	1,297,114	986,288
投資その他の資産	112,303	137,921	長期借入金	59,411	45,428
固定資産合計	436,060	467,954	その他	80,846	70,875
			固定負債合計	140,257	116,303
			負債合計	1,437,371	1,102,591
			純資産の部		
			株主資本合計	1,157,864	1,210,541
			その他の包括利益 累計額合計	11,190	8,059
			非支配株主持分 ※2	39,449	31,716
			純資産合計	1,208,503	1,250,317
資産合計	2,645,875	2,352,909	負債純資産合計	2,645,875	2,352,909

※1 短期借入金を前期末に368,370千円、当期末に418,348千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社が株式の19%を所有しております。

連結損益計算書(要約)



第25期 第2四半期
決算ハイライト

(単位：千円)

	2015年6月期	2016年6月期	増減	
	第2四半期	第2四半期		
売上高	1,466,064	1,881,700	415,636	28.4%
売上原価	1,095,219	1,332,009	236,789	21.6%
売上総利益	370,844	549,691	178,846	48.2%
販売費及び一般管理費	516,747	500,720	▲16,026	▲3.1%
営業利益	▲145,902	48,970	194,873	—
営業外損益	2,964,905	8,222,170	5,257	177.3%
経常利益	▲142,937	57,193	200,130	—
特別損益	▲23,926	755	24,682	—
税金等調整前 四半期純利益	▲166,863	57,949	224,812	—
法人税等	8,283	2,370	▲5,913	▲71.4%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	▲2,865	▲6,345	▲3,480	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲172,282	61,924	234,206	—

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)



第25期 第2四半期
決算ハイライト

(単位：千円)

	2015年6月期	2016年6月期	増減	
	第2四半期末	第2四半期末		
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲566,217	▲278,040	288,176	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲66,050	▲16,160	49,889	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	290,668	17,080	▲273,587	▲94.1%
現金及び現金同等物の増減額	▲341,599	※ ▲340,987	612	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,179	1,476,275	399,096	37.1%
現金及び現金同等物の期末残高	735,579	1,135,288	399,708	54.3%

※第2四半期末に株式会社エクスカルを連結対象子会社から除外したことに伴う減少額△63,866千円が含まれております。

単体貸借対照表(要約)



第25期 第2四半期
決算ハイライト

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	937,065	733,025	買掛金	131,041	83,949
受取手形及び売掛金	348,171	334,727	長期借入金(1年内) ※1	345,000	245,000
たな卸資産	79,760	103,157	未払費用	176,256	89,646
その他	51,197	32,186	賞与引当金	11,677	14,021
流動資産合計	1,416,194	1,203,096	製品保証引当金	117,548	30,387
有形固定資産	167,288	174,657	その他	144,544	136,775
無形固定資産	22,726	25,466	流動負債合計	926,067	599,780
投資その他の資産	569,798	550,635	長期借入金	50,000	43,750
固定資産合計	759,812	750,759	その他	5,526	3,980
			固定負債合計	55,526	47,730
			負債合計	981,593	647,511
			純資産の部		
			株主資本合計 ※2	1,183,222	1,298,285
			評価・換算差額等合計	11,190	8,059
			純資産合計	1,194,413	1,306,344
資産合計	2,176,006	1,953,855	負債純資産合計	2,176,006	1,953,855

※1 短期借入金を前期末330,000千円、当期末230,000千円含んでおります。

※2 前期末、当期末ともに、自己株式▲53,911千円を含んでおります。

単体損益計算書(要約)



第25期 第2四半期
決算ハイライト

(単位：千円)

	2015年6月期	2016年6月期	増減	
	第2四半期	第2四半期		
売上高	985,656	1,284,980	299,324	30.4%
営業利益	▲86,559	94,968	181,528	—
経常利益	▲72,517	116,731	189,249	—
四半期純利益	▲97,078	115,062	212,140	—

■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営企画室 TEL : 03 - 5217 - 3123